

地理学特殊講義2C－ I

科目ナンバリング GGR-203
選択必修 2単位

平野 淳平

1. 授業の概要(ねらい)

日本は世界の他地域と比べて季節による気候の変化が明瞭であるといわれています。
また、南北に長く、地形が複雑な日本列島では、地域毎に異なった気候の特徴がみられます。
季節変化に富み、地域差が大きい日本の気候は、人々の生活や文化にも大きな影響を及ぼしています。
この授業では、日本の各地域の気候の特徴とその形成要因について理解を深めることを目指します。

2. 授業の到達目標

日本の気候にみられる季節変化の特徴を理解し、これについて説明することができる。
日本各地の気候の特徴とその形成要因を理解し、これについて説明することができる。

3. 成績評価の方法および基準

試験の結果(80%)と受講態度(20%)をもとに評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

指定しない

参考文献

日下博幸 『学んでみると気候学は おもしろい』 ベレ出版
吉野正敏監修 『日本の気候I ―最新データでメカニズムを考える―』 二宮書店
仁科淳司 『やさしい気候学 第4版』 古今書院

5. 準備学修の内容

授業内容を復習するように心がけてください。
専門用語については、図書館等を活用して調べるように心がけてください。

6. その他履修上の注意事項

高校で使用したものでよいので、地図帳を持参することを勧めます。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス 履修上の注意
- 【第2回】 日本をとりまくアジアの気候
- 【第3回】 日本の季節は「四季」ではなく「六季」
- 【第4回】 冬の気候
- 【第5回】 春の気候
- 【第6回】 梅雨季の気候
- 【第7回】 盛夏の気候
- 【第8回】 秋雨と台風
- 【第9回】 秋の気候
- 【第10回】 日本の気候区分
- 【第11回】 北海道と東北地方の気候
- 【第12回】 関東地方と中部地方の気候
- 【第13回】 近畿地方と瀬戸内海沿岸地域の気候
- 【第14回】 九州地方と南西諸島の気候
- 【第15回】 まとめと試験